



「令和6年能登半島地震」における 気象庁機動調査班（JMA-MOT）による現地調査結果について

令和6年1月1日16時10分頃の石川県能登地方で発生した地震により、福井県内で震度5強を観測したあわら市内の震度観測点（別紙）の観測環境や震度観測点周辺の被害状況を調査するため、本日（2日）、「気象庁機動調査班（JMA-MOT）」を派遣し、緊急に現地調査を実施しました。

その結果、震度観測点の観測環境に異常は認められませんでした。

1. 震度観測点 観測環境の点検結果

震度5強を観測した「あわら市市姫」、「あわら市国影」の観測環境の点検を実施した結果、震度計台や周辺の地盤等に異常は認められませんでした。

2. 震度観測点周辺の被害状況

震度観測点から概ね200m以内の範囲で被害状況の調査を実施しました。

その結果、外観からの被害は確認されず、聞き取り調査においても被害は確認されませんでした。

問合せ先：福井地方気象台
担当：小鷹 博之（こたか ひろゆき）
連絡先：0776-24-0069

調査を実施した震度観測点

